

令和3年2月分 給食食材の放射性物質検査一覧

※「不検出」とは、測定下限値未満であることを表します。

No.	学校給食調理場	品名	産地	測定結果 (Bq/Kg)			測定下限値 (Bq/Kg)			採取日 (食材調達日)	給食使用 予定日	検査日
				放射性セシウム Ca-134	放射性セシウム Ca-137	放射性セシウム (Ca-134+Ca-137)	放射性セシウム Ca-134	放射性セシウム Ca-137	放射性セシウム (Ca-134+Ca-137)			
1	北杜南学校給食センター	にんじん	北杜市	不検出	不検出	不検出	10	10	20	R3.2.24	R3.2.26	R3.2.25
2	北杜北学校給食センター	小松菜	北杜市	不検出	不検出	不検出	10	10	20	R3.2.24	R3.2.26	R3.2.25
3	小淵沢学校給食センター	白菜	茨城県	不検出	不検出	不検出	10	10	20	R3.2.24	R3.2.26	R3.2.25
4	泉中学校学校給食調理場	ほうれん草	北杜市	不検出	不検出	不検出	10	10	20	R3.2.25	R3.2.26	R3.2.25

◇検査機器：NaI(Tl) シンチレーションスペクトロメータ

◇検査場所：富士・東部保健福祉事務所

◇検査項目の変更及び表示方法の変更について

放射性ヨウ素 (I-131)については、半減期が短く(約8日)、現在では東日本大震災に伴う原子力発電所事故由来の検出が考えられなくなったことから検査の対象から除外しました。

放射性セシウム134と137については、半減期が異なるため、それぞれの検査結果を表示しました。

◇検査対象食品

条件1 国の基準値が適用される「一般食品」

条件2 食品の産地が東北関東甲信越及び静岡県であること

(青森県・秋田県・岩手県・宮城県・山形県・茨城県・福島県・群馬県・栃木県・埼玉県・東京都・神奈川県・千葉県・新潟県・長野県
山梨県・静岡県)

条件3 加工食品に関しては、原材料が17都県内であるか、または加工製造工場が17都県内であること

◇参考 ①放射性セシウム(セシウム134及びセシウム137)の基準値

[一般食品 100Bq/Kg・飲料水 10Bq/Kg]

②測定下限値

[放射性セシウム134：10Bq/Kg]

[放射性セシウム137：10Bq/Kg]

ただし、測定する条件や食材によりこの値以上になる場合があります。

※ この検査は、簡易測定のスクリーニング検査です。